

ボルネオの森林と生物を守ろう！

- 実施団体：特定非営利活動法人EnVision環境保全事務所
- 対象国・地域：マレーシア国サバ州キナバタンガン郡
- 現地カウンターパート
KOPEL
(コペル／エコツーリズム協同組合)
- 協力内容：
 - ・環境教育を普及啓発するモジュール（教材・実施要領）を作成
 - ・モジュール共有のためのWebサイトを公開
- 団体のこれまでの取り組み：

自然環境・生物多様性保全を目的に、野生動物の調査・研究、環境教育、環境情報の提供などの活動を行っている。
- 事業実施の背景：

ボルネオ島北東部は、豊かな森林と野生生物を中心に住民が生活を営んでいるが、農地転用などにより維持が難しくなっている。住民が生物の多様性を十分に理解し、自分たちの手で自然資源を管理していくためには、環境教育が大切。そのためのツールとして、モジュールの作成やWebサイト構築を共同で行うことを目的にこの事業を実施した。




マレーシア国の課題と成果

- 課題①** 自然資源を守りながら生計向上をする仕組みが大切であることを地域住民が理解していない
- 成果①** 環境教育のための教材（特に身近な材料で作ることができる標本の作り方など）を通じて、住民が生態系サービス向上の大切さを学ぶ機会が広がった
- 課題②** 環境教育関係者による普及啓発ができていない
- 成果②** 普及のためのWebサイトを公開し関係者同士の情報共有を促した



事業の波及効果

- 
 - ・カウンターパートの中に自分たちの手でマニュアルを作りたいという機運が生まれた
- ・対象地域以外から情報提供の依頼が届いている
- ・札幌市円山動物園とのコラボにより国内への環境教育活動が実現された

